

第16回 群馬県 地域年金事業運営調整会議



令和6年10月8日
前橋年金事務所
(群馬県代表年金事務所)

目 次

1. 地域年金展開事業の概要	2 P
2. 令和5年度事業実施結果（令和5年4月～令和6年3月）	6 P
3. 令和6年度の方針	16 P

1 . 地域年金展開事業の概要

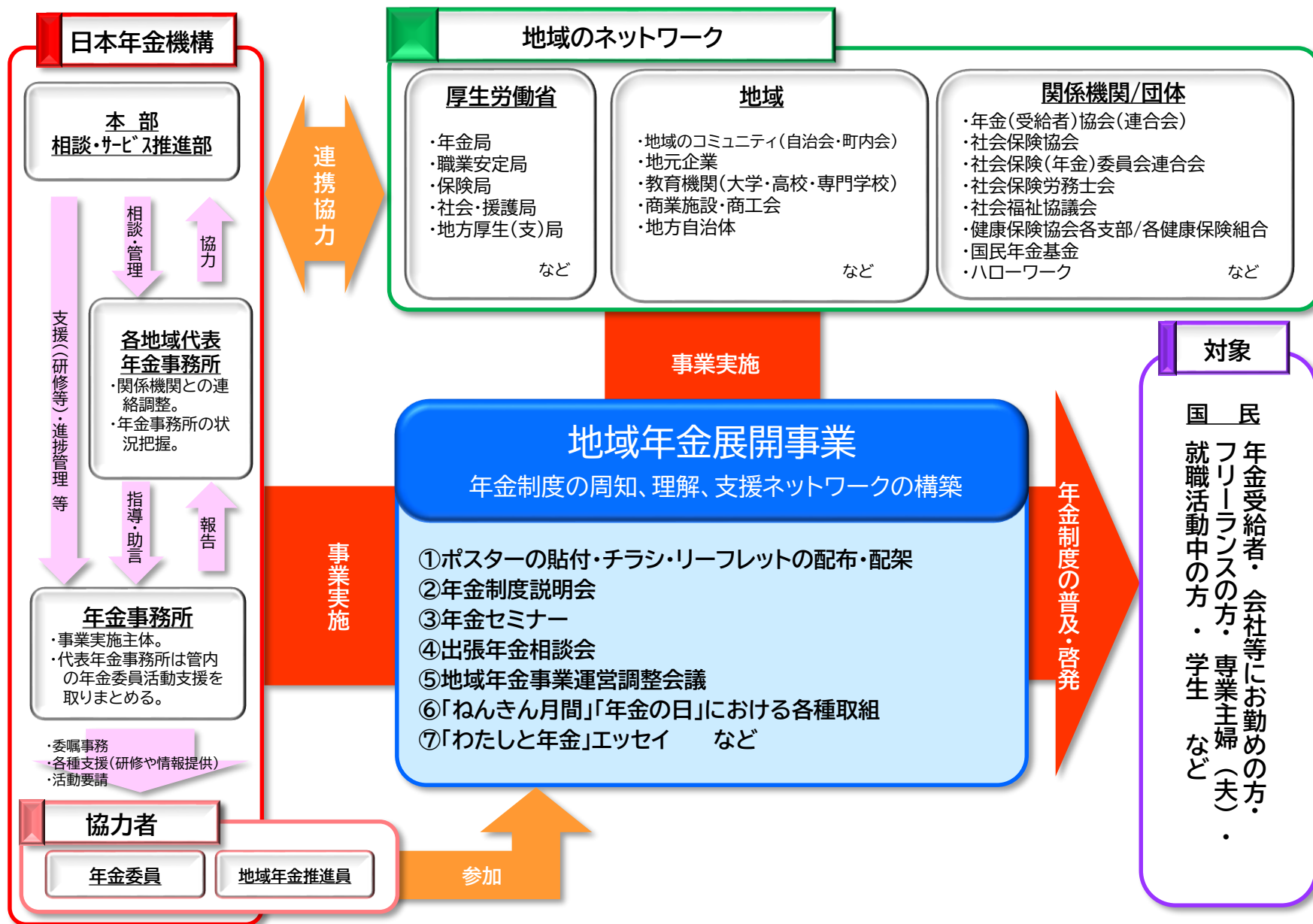
1. 地域年金展開事業とは

「地域年金展開事業」とは、公的年金制度の周知や理解、支援のネットワーク構築のために行う、地域に根ざした活動の総称です。

全国の年金事務所が主体となり、関係機関との連携のもと、地域の学校、企業、お住まいの方などに対して啓発・周知活動を行っています。



1. 地域年金展開事業の概要 (1/2)



1. 地域年金展開事業の概要（2/2）

地域年金展開事業の主な取り組み

- ◆公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。
- ◆また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

地域連携事業

- ・職員が自治体や民間企業、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員向けの年金制度説明会を実施。
- ・市区役所・町村役場の広報誌や行事等を通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼等。

年金セミナー事業

職員が、大学や専門学校、高校等に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。大学での年金相談や学生納付特例制度の申請窓口の開設や、パンフレットの掲示や設置、配付の依頼等。

地域相談事業

年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。

年金委員 活動支援事業

年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。

地域年金事業 運営調整会議

公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

2. 令和 5 年度事業結果報告

2. 令和5年度事業結果報告

○地域連携事業

(1) 管内事業所・関係団体での年金制度説明会

- ・新規適用事業所向け、社会保険事務担当者への事務手続き研修会や市町村職員への国民年金制度説明会などを実施。
- ・事業所での新入社員向けの年金制度説明や外国人従業員向けの制度説明会などを実施。
- ・社会保険労務士会や税理士会での年金制度説明会を実施。

令和5年度	新規適用事業所	事業所・関係団体	市町村
前橋	6回	16回	2回
桐生	10回	2回	2回
高崎	12回	8回	2回
渋川	6回	3回	4回
太田	2回	7回	3回
計	36回	36回	13回

(2) 特別支援学校（保護者向け・生徒向け）での年金制度説明会

- ・前橋3校（4回）、桐生2校（4回）、高崎1校、太田1校で、保護者や生徒、教諭向けに制度説明会を実施。事前に質問事項を受付、当日質問に回答するなど、各学校のニーズに対応した説明会を実施。

(3) 周知広報活動

- ・市町村広報誌への記事掲載依頼、記事提供を実施。
- ・社会保険協会広報誌への記事提供を実施。
- ・ねんきんネット、短時間労働者の社会保険適用拡大、電子申請制度の周知。

(4) 教育機関等へのポスター掲示やリーフレットの配布の協力依頼

「わたしと年金」エッセイ募集のポスターの掲示とリーフレット配布の協力を各教育機関及び各公共団体に依頼。

2. 令和5年度事業結果報告

(5) 「ねんきん月間」及び「年金の日」における取組

日本年金機構では、厚生労働省と協力して毎年11月を「ねんきん月間」と位置付け、「年金の日」の取組と併せて、公的年金制度の普及・啓発の取組を実施。

- ・「ねんきん月間」、「年金の日」のポスターの掲示とリーフレット配布の協力を各公共団体及び年金委員に依頼。

管轄年金事務所	取組内容	
前橋	新規適用事業所への制度説明会	年金委員研修の開催
	出張年金相談	
桐生	教育機関での年金セミナーの開催	年金制度説明会の開催
	出張年金相談	
高崎	新規適用事業所への制度説明会	大学、短期大学での年金セミナーの開催
	出張年金相談	
渋川	新規適用事業所への制度説明会	出張年金相談
太田	教育機関での年金セミナーの開催	出張年金相談
	年金制度説明会の開催	
	【太田駅構内での活動】 大型ディスプレイ3か所に、「ねんきん月間」及び「予約相談」のPDFデータを11月中に交互表示を実施	
	【ラジオ放送での広報】 管内適用事業所である「おおたFM」及び太田市広報課との協力により、情報ワイド番組及び太田市の広報番組内において、「ねんきん月間」、「予約相談」及び「ねんきんネット」等の周知広報を実施	

2. 令和5年度事業結果報告

〇年金セミナー事業

(1) 年金セミナー実施

教育機関に対しての積極的なアプローチや、教育機関からの依頼に応じて、年金セミナーを実施している。
従来型の対面に加え、感染症防止対策のため、非対面（オンライン）や動画提供型（DVD配布）の3つの方法で実施した。

①対面型

日本年金機構職員・地域年金推進委員が講師として教育機関にお伺いして、学生の方々と対面で年金セミナーを開催した。講師の話を聞く講義型、動画やワークシートを使用した参加型など、相手の要望に応じたセミナーを実施。

②非対面型（オンライン）

教育機関のオンラインシステムを利用して、別室で講義を行い各教室へ配信する方法や、生徒の半分は対面、半分は配信など、学校の要望に応じたセミナーを開催した。

③動画提供型（DVD配布）

日本年金機構で作成した解説付き動画（DVD）を教育機関に送付し、学生に視聴していただいた。

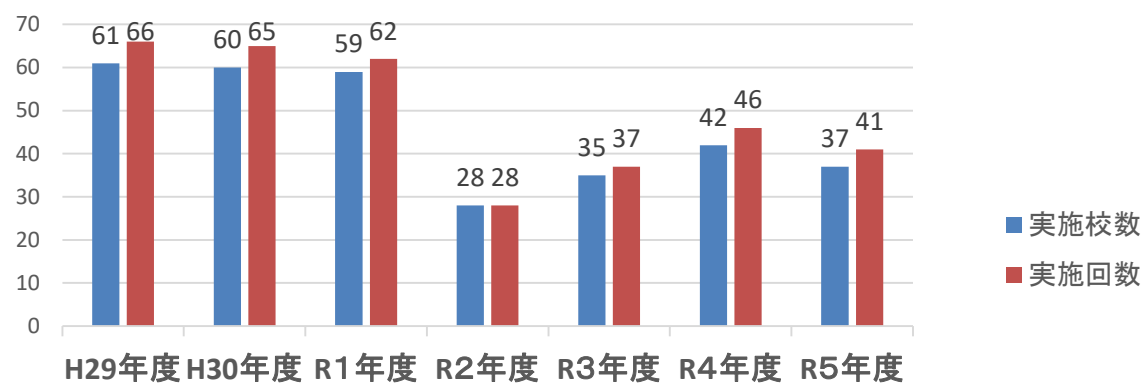
令和5年度 実施校数	高等学校	大学・短大	専修・専門学校	計
前橋	6校(6回)	1校(2回)	3校(4回)	10校(12回)
桐生	6校(7回)	0校(0回)	1校(1回)	7校(8回)
高崎	3校(3回)	4校(4回)	2校(2回)	9校(9回)
渋川	3校(3回)	0校(0回)	1校(1回)	4校(4回)
太田	6校(6回)	0校(0回)	1校(2回)	7校(8回)
計	24校(25回)	5校(6回)	8校(10回)	37校(41回)

(内訳)

	開催方法	前橋
高等学校	非対面	2校
	動画提供	

2. 令和5年度事業結果報告

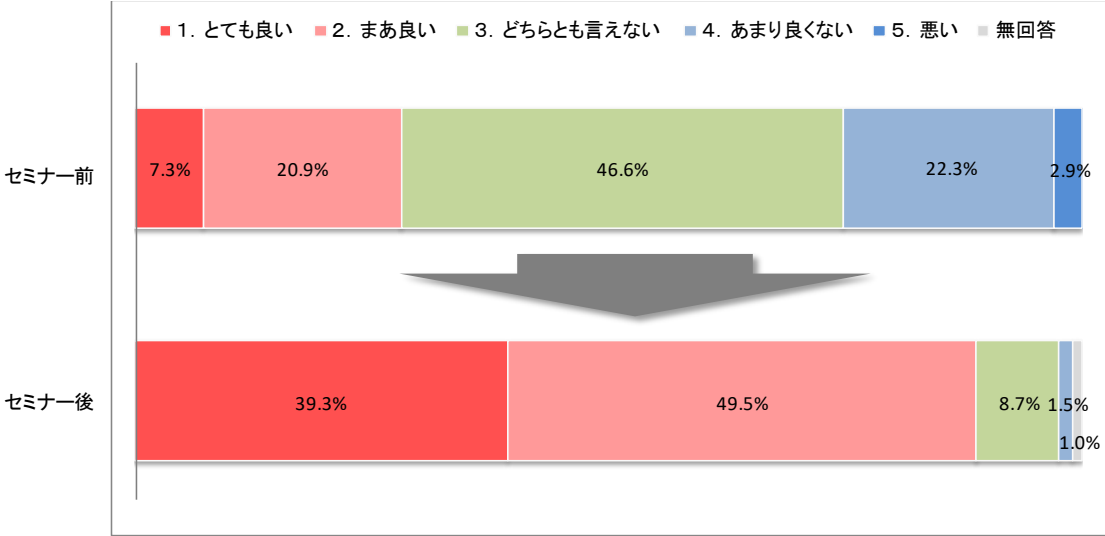
年金セミナー実施回数の推移



高校でのセミナーの様子

(2) 年金セミナー実施の効果

年金セミナー後のアンケート結果では、どの学校でもセミナー実施前よりも年金のイメージは向上しました。



前橋年金事務所管内で実施した高等学校の206名の生徒アンケート結果では、「とても良い」「まあ良い」の割合について、説明前の28.2%に対し、説明後は88.8%に上昇しました。また、「あまり良くない」「悪い」と回答した生徒の割合は、説明前の25.2%に対し、説明後は1.5%に減少しました。

【感想】

・あまり年金について知らなかったもので、義務であることやその目的について詳しく学べたので良かったです。また、年金と聞いたときに、老後にもらう老齢年金のイメージが強かったので、3種類の公的年金があると聞いて驚きました。今回学んだことを生かして、20歳以降はしっかり国民年金に手続きしようと思います。（他2名）

2. 令和5年度事業結果報告

○地域相談事業

(1) 遠隔地等における出張年金相談

管轄年金事務所	実施場所及び実施回数(定例相談)	実施回数	相談件数
前橋	伊勢崎市役所3支所(あずま支所・境支所・赤堀支所)についてそれぞれ3カ月ごとに実施	12回	82件
桐生	桐生市役所(新里支所)・みどり市(笠懸公民館)	2回	10件
渋川	沼田市役所(毎月2回)・中之条町役場(毎月1回)	36回	400件
太田	館林市役所 8・11月を除く(毎月1回)	11回	79件

(2) 一日合同行政相談所での出張年金相談(令和5年11月実施)

管轄年金事務所	会場	相談件数
前橋	群馬県生涯学習センター	0件
	伊勢崎市民プラザ	0件
桐生	桐生文化会館(10月)	0件
高崎	高崎市中央公民館	2件
太田	太田市役所	1件

(3) ハローワークにおける雇用保険受給者説明会

前橋は、70回 2,821名。桐生は、54回 1,620名。太田は、84回 1,831名参加。

2. 令和5年度事業結果報告

○年金委員活動支援事業

年金委員活動支援のため、年金制度に関する情報提供や研修会などを実施した。

(1) 年金委員研修会

- ・全国健康保険協会群馬支部と協力のうえ、職域型年金委員・健康保険委員の合同研修をオンライン（Zoom）にて実施した。

日付	8月22日		8月23日			計
管轄事務所	高崎	太田	前橋	渋川	桐生	
参加申込事業所数	124	65	144	72	36	441社
参加申込人数	139	66	157	77	39	478名
日付	2月13日		2月15日			計
管轄事務所	高崎	太田	前橋	渋川	桐生	
参加申込事業所数	114	60	126	43	31	374社
参加申込人数	124	64	140	43	33	404名

- ・各年金事務所主催の研修
対面、動画(DVD) 提供など、要望に応じた研修会を実施した。

2. 令和5年度事業結果報告

○年金委員活動支援事業

【機構本部主催の全国年金委員研修】

実施日：令和5年11月6日（月）

開催方法		前橋	桐生	高崎	渋川	太田	計
年金事務所のTV会議システム	地域型	2	4		2	1	9名
Microsoft Teams （オンライン）	職域型	5	7		27	12	51名
	地域型			7			7名

令和5年度は、東京の障害年金センターに集合して研修会を実施。前橋年金事務所より職域型年金委員が1名、桐生年金事務所より地域型年金委員が1名参加。

【研修内容】

- ・ iDeCo（個人型確定拠出年金）について
- ・ 子育て支援のための制度
- ・ オンラインサービスの推進
- ・ 国民年金に係る制度周知
- ・ 老齢年金の繰下げ制度
- ・ 年金委員の活動（制度）について

（2）年金委員向け情報誌等の送付

- ・ 活動支援として、広報誌やパンフレット等を四半期ごと（5・8・11・2月）に送付。
- ・ 日本年金機構アニュアルレポート2022の送付。

2. 令和5年度事業結果報告

(3) 地域型年金委員連絡会・研修会

・日本年金機構のTV会議システムを使用して、県内各年金事務所に前橋年金事務所から配信を行うリモート形式にて、群馬県地域型年金委員連絡会及び研修会を実施。その後、各年金事務所にて地区連絡会を行い意見交換等を行った。

回数	日付	実施内容
第1回	5月18日	令和5年度地域型年金委員連絡会の実施方針など 【研修】 ・令和5年度年金額改定等について ・「ねんきんネット」について ・年金委員制度のご案内
第2回	12月20日	令和5年度地域年金展開事業の取組報告 【研修】 ・国民年金保険料の納付状況等について ・地域型年金委員新規委嘱者向けオリエンテーション ・地域型年金委員の活動に関するアンケート結果

地域型年金委員の活動について(活動事例)

- ・公民館や掲示板にポスターの掲示や町内会でチラシの回覧。
- ・町内の人々の年金への疑問・相談に対応。年金事務所への橋渡し。
- ・送付された資料や冊子を説明に利用。
- ・年金制度の普及に向け、地域の集会等で説明。

【年金委員活動に対するご要望等】

- ・年金委員の活動目標が明確でないため、具体的な活動についての研修を実施してほしい。
- ・年金委員委嘱時に年金相談に対応できるための研修やロールプレイや事例紹介等が欲しい。



令和5年度 地域型年金委員研修会

2. 令和5年度事業結果報告

(4) 年金委員委嘱拡大

【職域型年金委員】

- ・職域型年金委員未設置の事業所に対して、勧奨文書の送付や電話による勧奨等を実施。
- ・職域型年金委員未設置の事業所に対して、訪問による事業所調査時に推薦を依頼。
- ・年金委員未推薦で健康保険委員のみの委嘱を受けている事業所に対して、年金委員の勧奨文書を送付。
- ・退職時に後任者推薦の協力を要請。

【地域型年金委員】

- ・職域型年金委員を辞退する際に、地域型年金委員への委嘱を依頼。
- ・社会保険労務士、自治体の役員への委嘱の依頼。

令和4年度末（A）			令和5年度末（B）			増減（B）－（A）		
職域型	地域型	合計	職域型	地域型	合計	職域型	地域型	合計
2,201名	203名	2,404名	2,255名	203名	2,458名	54名	0名	54名

【令和5年度末県内年金委員内訳】

区分	前橋	桐生	高崎	渋川	太田
職域型	600名	262名	614名	467名	312名
地域型	115名	17名	13名	21名	37名

(5) 年金委員表彰式

- ・年金事業の推進・発展にご協力いただいている年金委員の活動において、功績のあった年金委員への表彰を実施。

年金委員・健康保険委員表彰式

日時：令和5年11月16日（木）

場所：前橋商工会議所

【令和5年度年金委員表彰者数】

厚生労働大臣表彰 1名

日本年金機構理事長表彰 4名

日本年金機構理事表彰 11名



令和5年度 年金委員・健康保険委員表彰式

3. 令和6年度の方針

3. 令和6年度事業方針（1/3）

【基本方針】

公的年金制度は、「世代と世代の支え合い」と言われるように、広く世代・年齢、地域・職域を越えた社会連帯の下に成立しており、これはいかなる制度設計の下でも普遍的なものである。

公的年金制度の運営にあたる日本年金機構にとって、地域、教育、企業の中での年金制度の周知、理解、支援のネットワークの再生・再構築が喫緊の課題であると認識している。

このような認識に基づき、年金制度に対する理解をより深め、制度加入や保険料納付に結びつけるため、それぞれの地域に根ざした「地域における年金運営の展開に関する事業」（呼称：地域年金展開事業）を実施する。

○令和6年度における各地域年金展開事業の取組方針

事業名	取組み内容	具体的な活動
地域連携事業	地域の関係機関（団体）と協力・連携し、年金制度の周知・啓発、国民年金保険料収納の向上を図る。	①市町村広報誌等による周知・啓発 ②社会保険労務士会との連携による周知・啓発 ③年金委員との連携による周知・啓発 ④自治会、町内会等を通じた周知・啓発 ⑤自治体の生涯教育（学習）講座等での説明 ⑥商工会議所等が実施する説明会での説明 ⑦事業所等での年金制度説明会の実施 ⑧教育機関等における年金制度会の実施 ⑨ねんきん月間・年金の日における各種取組 ⑩第1回 群馬県年金ポスターコンクールの実施

5. 令和6年度事業方針（2/3）

事業名	取組み内容	具体的な活動
年金セミナー事業	地域の教育機関に出向き、説明会などを実施し、年金制度への理解を求めるとともに、国民年金保険料の納付を呼びかける。	高校、大学、短大、専門学校等における年金セミナーの実施 ⇒アプローチを実施する。 ⇒相手先機関からの要望に応じ、日本年金機構本部にて作成した一般的な年金セミナー動画を相手先機関に提供し、視聴いただく動画提供型の年金セミナーも活用する。 ⇒地域年金推進員の積極的な活用する。
地域相談事業	地域（自治体・大学など）に出向いて出張年金相談を行い、住民の皆様に年金をより身近に感じていただき、年金制度の理解を深める。	①市町村における出張年金相談 ⇒遠隔地の市町村における出張相談を引き続き開催する。 ②大学等構内における出張年金相談 ⇒大学に出張し、場所の提供を受けて、特に学生納付特例制度に関する相談を実施する。 ③ハローワークの雇用保険受給者説明会での説明・相談 ⇒ハローワークと協力・連携し、年金制度の周知を図る。 ④市役所出前講座において年金制度の説明 ⑤社会福祉施設等、大規模商業施設等での出張年金相談

5. 令和6年度事業方針（3/3）

事業名	取組み内容	具体的な活動
年金委員活動支援事業	年金委員への活動支援（研修の充実、積極的な情報提供）や定期的な意見交換会を実施する。健康保険委員との連携強化を図り、医療・年金に係る委員活動が一体的に行えるように取り組む。	①年金委員研修の実施 ⇒全国健康保険協会群馬支部及び社会保険委員会と協力のうえ、職域型年金委員研修を開催する。 ②年金委員との意見交換会の実施 ⇒地域型年金委員連絡会を開催する。 ③年金委員に対する情報提供（随時） ⇒広報誌やリーフレット等を送付し、制度改正等の最新情報の提供を行う。
地域年金事業運営調整会議の開催	地域年金展開事業の事業計画に係る今後の取組方針や実績結果を報告し、効果的かつ効率的な事業運営を行うため地域の有識者より意見・助言を伺う。	地域年金展開事業を充実させるための意見・助言を伺い、会議でいただいた意見を取り込んで事業を実施する。